

令和元年度水防計画の変更総括表

項目	平成30年度	令和元年度	備考	
1 重要水防箇所延長(河川) 重点区間	5,332m	5,120m	減	212m
" Aランク	37,519m	35,917m	減	1,602m
" Bランク	190,183m	185,808m	減	4,375m
" 要注意区間	18,722m	20,251m	増	1,529m
合計	251,756m	247,096m	減	4,660m
2 水防上巡視が必要な構造物	35箇所	35箇所	—	—
3 消防団員数	6,065人	6,056人	減	9人

令和元年度水防計画の管理者別変更総括表

信濃川下流河川事務所管理河川

項目	平成30年度	令和元年度	備考	
重要水防箇所延長(河川) 重点区間	1,424m	1,424m	—	m
" Aランク	28m	28m	—	m
" Bランク	35,983m	30,829m	減	5,154m
" 要注意区間	12,974m	14,203m	増	1,229m
合計	50,409m	46,484m	減	3,925m
水防上巡視を必要とする構造物	8箇所	8箇所	—	—

主な変更理由

・重要水防箇所延長(河川)重点区間・Bランク・要注意区間について、縦横断測量データの更新、築堤から3年経過した箇所の解除、工事中の箇所の追加等による延長の増減が生じている。

阿賀野川河川事務所管理河川

項目	平成30年度	令和元年度	備考	
重要水防箇所延長(河川) 重点区間	1,058m	846m	減	212m
" Aランク	958m	746m	減	212m
" Bランク	18,667m	18,556m	減	111m
" 要注意区間	5,315m	5,315m	—	m
合計	25,998m	25,463m	減	535m
水防上巡視を必要とする構造物	4箇所	4箇所	増	—

主な変更理由

・重要水防箇所延長(河川)重点区間・Aランクについて、小杉低水護岸工事の進捗により延長が解消された。

新潟県管理河川

項目	平成30年度	令和元年度	備考	
重要水防箇所延長(河川) 重点区間	2,850m	2,850m	—	m
" Aランク	36,533m	35,143m	減	1,390m
" Bランク	135,533m	136,423m	増	890m
" 要注意区間	433m	733m	増	300m
合計	175,349m	175,149m	減	200m
水防上巡視を必要とする構造物	23箇所	23箇所	—	—

主な変更理由

・築堤工事等の進捗に伴う重要度の変更により、延長の増減が生じている。